

サービス等利用計画案・障害児支援利用計画案【週間計画表】(案)

利用者氏名(児童氏名)	富士 達也	障害支援区分	2	相談支援事業者名	相談支援センターあじさい
障害福祉サービス受給者証番号	000XXX####			計画作成担当者	中村 洋
地域相談支援受給者証番号	000XXX???	通所受給者証番号	000XXXSSS		

計画開始年月	令和7年6月30日
--------	-----------

	月	火	水	木	金	土	日	主な日常生活上の活動
6:00								スマイル(就労継続支援B型) ピアハウス(共同生活援助)
起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	
8:00								
10:00	スマイル(就労継続支援B)	スマイル(就労継続支援B)	スマイル(就労継続支援B)	スマイル(就労継続支援B)	スマイル(就労継続支援B)			
12:00								
14:00								
16:00								
18:00	ピアハウス(共同生活援助)	ピアハウス(共同生活援助)	ピアハウス(共同生活援助)	ピアハウス(共同生活援助)	ピアハウス(共同生活援助)			
19:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	
20:00	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	
22:00								週単位以外のサービス
就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	
0:00								
2:00								
4:00								

サービス提供によって実現する生活の全体像	日中活動場面では、スマイル(就労継続支援B型)を利用して、様々な作業を体験していくことで、自身の得意なことや好きなことを見つけていく。出来る事が増えていくことで、企業就労に向けて自信を持って行く。また、程度にもよるが、昆虫や野球など、好きな事に対して工賃を使う楽しみを覚えることで、働くことに対する意欲が持てるようにしていく 生活場面では、ピアハウス(共同生活援助)での生活を通して、生活リズムを整え、生活上必要なスキルを身につけていく。集団生活の中で、本人が自立した生活に向けてイメージを持てるようにしていく それぞれの場面での他者との関わりから、困りごとなど、自身の思いを発信できるようになる
----------------------	---